

# ねんりんピック岐阜2020宿泊・弁当・観光業務 プロポーザル審査要領

ねんりんピック岐阜2020宿泊・弁当・観光業務に関するプロポーザルの審査・選定に関する事項を次に定める。

## 1 審査の対象となる事業者

次の各号をすべて満たすプロポーザル参加者（以下「参加者」という。）を審査の対象とする。

- (1) 別途定める「ねんりんピック岐阜2020宿泊・弁当・観光業務プロポーザル実施要領」（以下「実施要領」という。）に規定する参加資格を満たす参加者
- (2) 実施要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した参加者
- (3) 実施要領により、適正に書類を作成した参加者

## 2 審査の項目及び点数

総合点数は200点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりとする。

- (1) 宿泊業務（80点）
- (2) 弁当業務（20点）
- (3) 観光業務（30点）
- (4) 全体事項（40点）
- (5) 輸送業務との調整（30点）

## 3 審査方法

- (1) 審査は、別途設置する「ねんりんピック岐阜2020宿泊・弁当・観光業務プロポーザル評議会」（以下「選定委員会」という。）を開催して行う。
- (2) 評議会では、提出された企画提案書とプレゼンテーションに対する審査を行う。
- (3) プrezentationの時間は、1参加者あたり35分以内（説明20分以内、質疑応答15分以内）とする。
- (4) 説明者（補助者を含む。）は、1参加者あたり4名以内とする。
- (5) 説明で使用する資料は、あらかじめ提出した企画提案書のみとする。
- (6) 説明順は、ねんりんピック岐阜2020実行委員会事務局が企画提案書を受理した順番とする。
- (7) 選定委員会の委員（以下「委員」という。）は別紙「審査基準」に基づいて採点する。

## 4 選定方法

- (1) 企画提案ごとに採点結果を集計し、評価点が最も高かった者を協定締候補者とする。
- (2) 評価点が最も高い者が複数いる場合は、各委員の協議により、協定締候補者を選定する。
- (3) 参加者が1者のみの場合であっても、プレゼンテーション・審査を行ったうえで、協定締候補者を選定する。
- (4) 上記（1）～（3）のいずれの場合も、評価点が120点未満の場合は協定締候補者として選定しない。

**別紙 審査基準**

審査の項目		審査の視点	配点
宿泊業務	1 宿泊施設の確保	大会参加者等の安全や利便性、運営面での効率について配慮された確保の考え方となっているか。 岐阜県大会の状況を正確に把握し、過去の事例等から具体的な課題の提示がなされているか。また、課題に対しての解決策となる具体的な確保計画が示されているか。	80
	2 料金区分の設定及び料金調整方法	料金区分の設定が著しく高額でないか。区分ごとのホテル数の割合について、上位区分にまとまりすぎではないか。 宿泊料金とサービスとのバランスが適切か。 宿泊施設に対し有効な交渉手段を有しており、サービスの質を低下させることなく調整が可能か。また、提案された料金区分の上限額を超えない調整が今後可能か。	
	3 配宿方法等	岐阜県大会の状況を正確に把握し、過去の事例等から具体的な課題の提示がなされているか。また、課題に対しての解決策となる具体的な配宿計画が示されているか。 選手団以外の受入体制についても具体的な課題と対策が検討されているか。	
	4 食事提供の考え方及び提供方法	岐阜県大会の状況を正確に把握し、過去の事例等から具体的な課題の提示がなされているか。また、課題に対しての解決策となる具体的な食事提供計画が示されているか。 食事提供の代替方法について、利用者の満足度を維持できる方法が具体的に示されているか。	
	5 宿泊施設におけるホスピタリティ向上対策	料金設定に対して満足できるサービス内容となっているか。また、宿泊施設ごとのサービスに著しい差がないか。	
弁当業務	1 弁当調製業者の選定方法及び調達可能弁当数	安全かつトラブルに対処可能な調製業者の選定計画となっているか。また、十分な手配数が確保できる想定であるか。	20
	2 弁当の手配、配付、空き容器回収の方法	岐阜県大会の状況を正確に把握し、過去の事例等から具体的な課題の提示がなされているか。また、課題に対しての解決策となる具体的な業務方法が示されているか。	
	3 弁当の献立及び弁当箱等に係る企画提案	多様な意見を取り入れるなど、本実行委員会との調整も含めて企画方法は柔軟な対応となっているか。	
	4 食品衛生対策の実施方法及び体制(高齢者への配慮等)	食品衛生対策の実施方法及び体制について課題の提示も併せて具体的かつ現実的に検討されているか。	
観光業務	1 オプショナルツアーの企画提案	多様な意見を取り入れるなど、本実行委員会との調整も含めて企画方法は柔軟な対応となっているか。また、新たな観光資源などを取り入れるスケジュールの柔軟性も有しているか。 大会参加者が利用しやすいよう、受入体制等が工夫されているか。	30
	2 同行者や応援者などの来県者数・宿泊者数の増加を図るための企画提案	大会参加者以外の来県・宿泊につながる、具体的で魅力的な企画、効果的なPR方法が示されているか。 大会参加者等に対して、再度来県を促す具体的で魅力的な企画が示されているか。	
	3 特産品等の販売促進を図るための企画提案	販売機会の創出、PR方法等が具体的かつ効果的に示されているか。	
全体事項	1 業務に係る組織体制及び人員配置、実績	業務の円滑な遂行に必要な組織体制、人員配置が検討されているか。 ねんりんピックを運営するのに十分な実績を備えているか。 実績から具体的な課題と対応策が検討され、業務の質の向上が図られているか。	40
	2 業務処理方法等	業務処理方法は大会参加者の利便性等が確保できる体制と方法となっているか。	
	3 問合せ・クレームに係る処理体制及び荒天時の対応	本実行委員会及び輸送業務受託者との調整体制が確保され、通常業務の遂行トラブル対処について運営体制が十分検討されているか。	
	4 申込者等のデータの管理体制及び実行委員会事務局等との共有体制	個人情報保護、セキュリティ保護等の対策が講じられているか。また、実行委員会事務局や輸送業務受託者等とのデータ共有体制は具体的に検討されているか。	
	5 業務スケジュール	本実行委員会及び輸送業務受託者との協力体制が確保されたうえで、各時期ごとに現実的かつ具体的な業務スケジュールが検討されているか。	
輸送業務との連携	1 輸送業務受託者との連携	配宿業務における輸送業務受託者との連携方法について、具体的かつ現実的に検討され、かつ輸送業務受託者との責任の所在が明確となっているか。 業務処理における輸送業務受託者との連携方法について、具体的かつ現実的に検討され、かつ輸送業務受託者との責任の所在が明確となっているか。また、利用者負担が最低限となるよう検討されているか。 総括的な事務における輸送業務受託者との連携方法について、具体的かつ現実的に検討され、かつ輸送業務受託者との責任の所在が明確となっているか。	30
総合配点			200